

No.
153

令和3年3月号

鎌倉市長 松尾 崇の



月刊 温故知新 鎌倉

■ 松尾 崇(まつお たかし/47歳)の履歴 ■

昭和48年鎌倉市生まれ、西鎌倉幼稚園、西鎌倉小学校、鎌倉学園、日本大学、会社勤務を経て、鎌倉市議会議員・神奈川県議会議員を通算約8年間勤め、平成21年より鎌倉市長(現在3期目)。家族は、妻と3人の娘(7歳9歳13歳)。趣味は山登り、ジョギング。座右の銘は『温故知新』

新駅の設置と『効果』について

このたび、神奈川県、藤沢市、鎌倉市とJR東日本は、大船駅と藤沢駅間に新たに村岡新駅(仮称)を設置することで合意し、覚書を締結しました。

【JR 東日本からの提示】

新駅設置費用は約150億円
新駅設置費の15%を JR 東日本が負担する

【覚書の締結概要】

新駅設置費の費用負担割合は、
神奈川県30%、鎌倉市及び藤沢市 各27.5%
JR 東日本15%とする

今後は最短で、令和3年度に基本協定を締結、令和4年度～令和5年度の2年間で駅舎とホームの詳細設計、令和6年度に着工し、令和14年度の開業を予定しております。とても大きな事業でもあり、賛成や反対などの声をたくさんいただいております。誤解がありませんように、適宜、情報を共有して参りたいと思います。

【質問】

鎌倉市が27.5%を負担するということは、約41億2500万円支払うのですか？

【回答】

駅費用が150億円の場合、鎌倉市の負担額は約41億2500万円です。しかし深沢のまちづくり(土地区画整理事業費によって生まれる保留地処分金の一部を活用する)から、約37億円を支出しますので、鎌倉市の税金で直接負担する金額は約4億2500万円です。そして国庫負担金を活用して、さらに負担額は下がる見込みです。

【質問】

鎌倉市民の多くは、新駅を利用しませんが、なぜ新駅が必要なのでしょう？税金の無駄遣いではないですか？

【回答】

新駅効果は、乗降客の利便性ということだけではなく、まちの未来の可能性を高めることができます。また深沢地区の新しいまちが完成することで、**毎年約16億円の税収増**を見込んでいますので、その税収を鎌倉市全体の事業に活用し、その**効果を市全体に反映**することができます。

【質問】

それでは新しい駅は造らずに、深沢のまちづくりだけ進めればよいのではないのでしょうか？

【回答】

駅を造らずに深沢のまちづくりを行った場合の鎌倉市の税金の負担は約**48億円**であるのに対して、駅を造った場合の鎌倉市の税金の負担は、(土地区画整理事業約36億円 + 新駅負担約4億2500万円 + 新橋整備に約7億円)合計で約**47億2500万円**であり、駅を造った方が少し安い見込みとなりました。また、ウォーカブルな街(居心地が良く歩きたくなるまち)を目指す深沢のまちづくりにとってもプラスの効果があります。

【質問】

コロナ禍で大変な時に、税金の使い方として、優先順位が違うのではないのでしょうか？

【回答】

令和3年度は、新駅に係る費用負担はありません。コロナ対応を最優先で、取り組みます。



松尾たかし

フェイスブック、ツイッター、インスタグラム、ブログを更新中！

(討議資料)

縁むすびカードによる団体支援について

12月に市民の皆様にお届けしました5,000円の『縁むすびカード』ですが、使用期限は3月15日までですので、期限が過ぎることのないよう、ぜひご使用ください。ご使用済みのカードは、本庁(商工課)や各支所にある回収BOXにて回収いたします。

また製品プラスチックとして、各クリーンステーション指定日にお出しいただけます。

一方で『縁むすびカードをもらっても、自分のためには使わない。どこかに寄附できるところはあるの?』というご意見をいただくことがあります。

そこで、コロナ禍で子どもたちや困っている世帯を支援して下さっている以下の3団体の支援に使える仕組みをつくりました。

① 一般社団法人インクルージョンネットかながわ

<http://inclkanagawa.net/>

② 一般社団法人ふらっとカフェ鎌倉

<https://flatcafebamakura.wixsite.com/flatcafebamakura>

③ 特定非営利活動法人グループゆう

<https://www.npo-homepage.go.jp/npoportal/detail/014000591>

【手続きの方法】

大変お手数ですが、市役所本庁舎(商工課)、または各支所(大船・玉縄・深沢・腰越)の窓口にお越しください。そして、申込用紙(ホームページからもダウンロード可能)をご記入の上、「縁むすびカード」と合わせて、提出していただきます。

◆支援いただく金額は、投函いただく縁むすびカードの残額です。満額でなくても構いません。

◆団体の指定がない場合は、投函いただいた縁むすびカードの残額を3団体に均等に割り振ります。

鎌倉スクールコラボファンド募集中!

鎌倉市立小中学校において、リアルな社会課題に基づくプロジェクト型学習や、プログラミング学習、多様な特性を持った子どもへの個に応じた支援・指導など、学校現場が主体となり、大学や教育ベンチャー等の外部機関と連携しながら更に魅力的な教育を実現します。

こうしたコラボレーションの資金を確保するために、『鎌倉スクールコラボファンド』への寄附を募集しております。学校が様々な素敵な組織・人とコラボレーションしていくことで、時代の要請に応えた「ワクワクする学校」を創り上げていきます。寄附には、『ふるさと納税制度』をご活用いただけますので、ぜひご協力ください。

【連絡先】鎌倉市役所 ふるさと寄附金担当

電話:0467-61-3845(直通)

メール: furusatokifu@city.kamakura.kanagawa.jp



第200回 大船クリーン大作戦

日時:4月3日(土)午前7時から8時

(原則、毎月第1土曜日に開催。雨天中止。)

集合場所: JR大船駅東 階段下

持ち物:軍手、トンク(またはちりとり・ほうき)



◎お知らせ◎

◎この温故知新を、ごみとして捨てる際は『ミックスペーパー』へお願いします。

・『月刊・温故知新』(本紙)を10枚以上配布していただける方を募集しています。

⇒「やってあげても良いよ」という方、ぜひご連絡下さい!

・この『月刊・温故知新』を、お店の片隅やレジ横などに置かせて下さい!

◎定期購読をご希望の方は、無料で郵送しますのでご連絡ください。

◎発行:松尾たかしを応援する会 連絡先:鎌倉市台2-16-3 電話:43-6336

